

日本史B 45 田沼～寛政の改革()組()番 名前()

1	<input type="radio"/>	⑩家治の頃に側用人から老中となり、民間の商業活動を活発にして、財政再建をしようとした父子は誰ですか。	1	.
2	<input type="radio"/>	田沼は運上や冥加による財政の増収をはかろうとして、何を公認しましたか。	2	
3	<input type="radio"/>	新田開発のため、どこの干拓事業を行いましたか。	3	.
4	<input type="radio"/>	天明の打ちこわしに衝撃を受けた幕府は、⑪家斉の補佐として白河藩主を老中にしましたが、この老中を答えなさい。	4	
5	<input type="radio"/>	定信のおこなった、吉宗の政治を目指し、ゆるんだ士風を引き締め、幕府の権威を回復しようとした改革を何といいますか。	5	
6	<input type="radio"/>	定信は飢饉に備えて、各地に社倉、義倉をつくらせて米穀を蓄えさせましたが、これを何といいますか。	6	
7	<input type="radio"/>	定信は正業を持たない者に資金を与えて、農村に帰ることを奨励しましたが、これを何といいますか。	7	
8		無宿人を収容し、技術を身につけ、職業を持たせようとした施設を何といいますか。	8	
9		町々に節約させ、節約分の7割を積み立てさせましたが、これを何といいますか。	9	
10	<input type="radio"/>	思想の面では朱子学以外の講義や研究を禁止しましたが、これを何といいますか。	10	